



◎ 広報

# ごじょうめ

今月のひとコマ

## 一戦に懸ける 最後の夏

男鹿潟上南秋中学校総合体育大会のバスケットボール競技が、広域五城目体育館で開催されました。7月12日には、五城目第一中学校女子バスケットボール部が、このメンバーで臨む最後の試合を勝利で飾りました。

令和2年 8月号

AUGUST 2020 No.1033



[www.town.gojome.akita.jp](http://www.town.gojome.akita.jp)



五城目町観光PRキャラクター  
だまこちゃん

# 全町民へ1万円の商品券配布や 大学生等の保護者へ5万円を支給

町では、新たな新型コロナウイルス感染症対策として、町内の登録店で使用可能な商品券1万円分を全町民に配布する「オール五城目応援商品券事業」や、大学生等の保護者に学生1人につき5万円を支給する「学生等応援給付金事業」などを実施します。

## オール五城目 応援商品券事業

新型コロナウイルス感染症の拡大が、本町の経済に甚大な影響を及ぼしていることから、町民一丸となって町内経済を応援するため、オール五城目応援商品券を発行します。

◆支給対象者 令和2年7月1日に本町の住民基本台帳に記録されている方と、令和3年1月31日(日)までに出生の届出をされた方

◆商品券の種類  
・飲食券 3,000円分  
・共通券 7,000円分  
(1,000円券×7枚)

※共通券は飲食店でも使用できます。

◆使用期間  
商品券がお手元に届いた日から令和3年1月31日(日)まで

※商品券は、8月上旬以降、各世帯へ簡易書留で郵送されます。そのため、対面での受け取りとなりますので、「1」留意ください。

■加盟店を募集します  
町では、「オール五城目応援商品券」が使用できる加盟店を募集しています。

◆対象事業者  
・本町に事業所がある方  
・本町に住所があり、町外に事業所がある方  
・五城目朝市に出店している方

◆申込期間 9月30日(水)まで

※7月27日までに申し込みされた事業者は、町広報8月号とともに配布する「加盟店一覧チラシ」に掲載



飲食券と共通券はそれぞれ、上のステッカーを貼っている加盟店で利用できます。

載っています。  
※申し込み方法などの詳細は、町商工振興課へお問い合わせください。  
申・圃町商工振興課  
(0852・5222)

## 学生等応援給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、臨時休校やアルバイト収入の減少等により、経済的負担が大きくなっている学生等を持つ保護者の負担軽減を図り、修学を支援することを目的として給付金を支給します。

対象となる方は、ご自身で申請書を入力の上、期限までに忘れずに申請くださるようお願いいたします。

◆申請対象者  
令和2年4月27日時点で町の住民基本台帳に記録されており、引き続き五城目町に住所を有する保護者の方。

◆学生等の範囲  
大学、短期大学、大学院、高等専門学校(第1学年〜第3学年は除く)、専門学校、大学校、予備校、都道府県が認可した各種学校等に在

学している方。

◆給付額 学生等1人につき5万円

◆申請方法  
申請書は、町ホームページからダウンロードし、次の添付書類を添えて郵送してください。

◆添付書類

①学生等であることを証明する書類  
②申請者(保護者)の本人確認書類の写し  
③振込先となる口座情報が確認できる通帳の写し

◆申請期限 10月31日(日)  
圃町教育委員会学校教育課  
(0852・5372)

## 中小企業経営安定資金 利子補給事業

令和2年5月1日から12月30日まで、秋田県経営資金(危機対策枠)また

は危機対策特別枠)の融資を受け、県から利子補給を受ける町内中小事業者へ、借入金に対しての利子補給を行います。

◆利子補給額 融資を受けた資金に係る2年分の支払利子

◆補給期間 融資を受けた日から5年間

◆圃町商工振興課(0852・5222)

## すこやか子育て応援給付金事業

保育施設・保育機能施設を利用して、五城目町在住の児童を対象として、令和2年4月・5月分の保育料相当額を支給します。

支給対象者には申請書等を郵送しました。必要事項を記入の上、同封の返

## 農林水産物加工品等出荷応援 支援金事業

信用封筒にて返送してください。申請受理後、2〜3週間で振り込む予定です。  
圃町健康福祉課(0852・5128)

五城目朝市や直売所、学校給食等に出荷している個人・事業者を対象として、1個人・団体あたり2万円を給付します。(1世帯複数出荷の場合は、1個人のみ)

支給対象者には申請書等を郵送しました。必要事項を記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。

受理後、2〜3週間で振り込む予定です。  
圃町農林振興課(0852・5215)



◆町ホームページは、こちらからアクセスできます。

## 臨時議会で 一般会計補正予算案などが可決

7月10日、令和2年度第3回町議会臨時会が開催され、「五城目小学校児童用机・イス購入の物品売買契約案」と、新型コロナウイルス感染症対策に関する「令和2年度一般会計補正予算案」が可決されました。

可決された議案は以下のとおりです。  
▶五城目小学校児童用机・イス購入の物品売買契約の締結

本年10月末に完成予定の、五城目小学校新校舎で使用する児童用の机とイスの購入に関し、6月19日に行った指名競争入札での落札業者の松浦商店と7月13日付けで契約を締結しました。契約金額は1,197万円です。

▶令和2年度一般会計補正予算

新型コロナウイルスの感染拡大や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じ、地方創生を図ることを目的とした国からの「地方創生臨時交付金」を、以下の事業などへ充当し、合わせて2億984万円の増額補正。補正後の累計額は80億2,428万円。

## 新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

- オール五城目応援商品券事業  
.....9,980万円
- 学校情報機器整備事業.....6,832万円  
新型コロナウイルス感染症対策等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやり取りが円滑にできる環境を整備するため、教育用タブレットPCなどを購入。
- 中小企業経営安定資金利子補給事業
- 防災対策事業.....2,610万円  
新型コロナウイルス感染症の影響により、避難所での対策に必要な避難所用間仕切り、防災テント、折りたたみ避難ベッド、非接触体温計などを購入。
- 学生等応援給付金事業.....752万円
- 農林水産物加工品等出荷応援支援金事業.....373万円
- 学校保健特別対策事業.....213万円  
小中学校での新型コロナウイルス感染症対策のため、非接触体温計、フェースシールド、マスク、消毒液を購入。
- すこやか子育て応援給付金事業  
.....100万円

# BABAME BASEから 地域へ新たな活力を



町地域活性化支援センターは、平成12年(2000年)に、旧馬場目小学校校舎として完成。地元産の木材をふんだんに使った木造2階建ての建物には現在、様々な専門性を持った18の個人・団体が入居しています。



1センター事務員の(左から)橋本さん、鈴木さん、丑田さん 2旧校長室にビデオ会議ルームが整備され、遠方の方との打ち合わせがより快適に行えるようになりました 3ICT活用研修では、参加者がドローンの操作などを体験 4センターは、馬場目地区のコミュニティ生活圏形成事業などの話し合い・活動の場として、地域の方々に利用されています

## 五城目と世界をつなぐ入り口に

センターが立ち上がった平成25年10月。地域に根ざした事業を支援するための田舎の廃校は、世間からすれば無謀でした。少子高齢化、人口減少が進み、交通の便も良くない立地では、誰も来ないと思ったはず。それから6年が経ち、のべ30社が入居しました。多種多様な業種で、町出身者から県外の方まで、素敵な方々が入居しました。

ここまで集まったのは、決して賃料が安いからではありません。すべてのきっかけは“ご縁”。そして、五城目を見て「不思議な魅力のある町」だと気に入ったみなさまが入居してきました。

センターは五城目の出島、世界と繋がる入り口です。町を変えていく新たな風を、ビジネス、学問、アートによって吹かせていきたいと願っています。そして、ますます不思議な魅力を町で育んでいきましょう。世界で一番こどもが育つ町へ、これからもぜひ一緒に。

町地域活性化支援センター館長  
柳澤 龍さん (33歳・雀館)



平成25年10月に開設し、本年で7年目を迎える町地域活性化支援センター(愛称: BABAME BASE)。本年2月から7月にかけて、新たに11個人・団体からの入居があるなど、同センターを拠点として、地域の新たな活力が生み出されようとしています。

### 経験豊富な4人が センター全般の運営を担当

町地域活性化支援センターは、平成25年3月に閉校した旧馬場目小学校を活用し、起業や町のコミュニティ活動を支える場として同年10月に町が開設。昨年4月からは、一般社団法人ドチャベンジャーズ(注1)が指定管理者として、施設を運営しています。

センターの事務を行うスタッフは、柳澤龍さん、丑田香澄さん、鈴木矩彦さん、橋本洋美さんの4人。柳澤さんと丑田さんは、平成26年から3年間で、町の地域おこし協力隊として起業支援・移住定住支援・6次産業化支援などに取り組み、鈴木さんは、その2人との関わりもあって、町の特産品のイチゴを使ったビールを販売する会社を立ち上げ、平成28年9月から約1年半の間、センターに入居していました。県外でITインストラクターや研修講師などを務めていた橋本さんは、センターでのイベントに参加したことを通じ、

遠方にいる方との会議、移動が制限された際の打ち合わせ等をよりスムーズに行えるようになりました。

また、7月16日には、センターの入居企業でドローン(無人航空機)講習などを行うスリーアイボード社の主催で「体験型実習ICT活用研修」がセンターを会場に実施。この研修は、工事の過程にICT(情報通信技術)を導入し、建設現場の生産性を高める「i-construction」の取り組みを推進しようというもので、町内外の施工業者などの参加がありました。

町の様々な人とのご縁が生まれ、3年前に本町へ移住。

そういった経験を基に、柳澤さんは館長として入居者の誘致、丑田さんはFacebookなどを使った情報発信、鈴木さんは経理、橋本さんはデータの集計など、それぞれが持つ強みを生かしながら、センターの運営にあたっています。

### 多様な専門性を持つ入居者が 新たな取り組みを推進

本年7月現在、センターに入居している企業・個人は合わせて18。広告代理店や観光事業の企画運営を行う企業、美容院、大学の研究者など、多様な専門性を持った方々が入居し、入居者同士の交流や意見交換などが活発に行われ、新たな取り組みが推進されています。

本年5月には、入居者からの要望もあり、新たな働き方のスタイルに対応した「ビデオ会議ルーム」を旧校長室に整備。これにより、

### 地域づくり活動の拠点として 地区住民の方々が利用

センターでは、地域との連携強化のため、昨年度に、町民の方々が委員を務めるセンターの運営協議会を設立・開催。その中で、町民が気軽に足を運べるきっかけを作り、町全体へ活力を与える場としての役割を担っていくことを期待する声などがありました。

現在は、主に馬場目地区のコミュニティ生活圏形成事業の活動拠点として地域の方々への利用を促進し、各種活動がセンターを拠点に進められています。

## シェアオフィスに入居している 大学・学術機関の皆さん

### 秋田公立美術大学 宮本 一行さん



さまざまな地域の音を風景として捉える研究をしています。トロンボーンの影響を通じて、五城目町の豊かな自然環境とも対話を試みたいと考えています。

### 明治大学 岸 磨貴子さん



BABAME BASEは、多様な人との、多様な出会い方と関わり方が偶発的に生まれます。なぜ偶発的な学びが五城目町では生み出されやすいのか、そのしくみを研究します。

### 立教大学 館野 泰一さん



五城目町では「学び」と「遊び」が交差する実践が多くなされているので、そうした場をどのようにデザインしているのかについて研究していきます。

### 東京大学 工藤 尚悟さん



大人と子どもがわいわいと集いながら、一人一人が幸せに暮らしていける地域とはどのような地域なのでしょう。アフリカと秋田を行き来しながら、そのヒントを探しています。

### 国際基督教大学 松山加奈子さん



「発展って、豊かさって、何？」そんな問いをフィリピンフィリピンの小さな村で抱いてから12年。五城目と南アフリカを行き来しながら研究（探求）していきます！

### 高知大学 須藤 順さん



五城目町で広がりを見せる地域住民と移住者による協働的学びの広がりについて、学生と一緒にフィールドワークを通じて学びを深めていきたいと考えています。

### 山口情報芸術センター 会田 大也さん



効率的な「早い教育」は、人口減少時代においては時代遅れ。私が標榜する「遅い学び」を追求するため、BABAME BASEでの交流に期待しています。



### —202、205、210号室—

#### 株式会社 スリーアイバード

当社では、センター内の体育館やグラウンドを使い、ドローンの講習などを行っています。

また、ICT東北推進協議会の事務局を務め、五城目町を主な拠点として、建設分野でICTを活用する技術者の育成にも取り組んでいます。

### —シェアオフィス—

#### 合同会社 MUGENコンサルティング

経営管理コンサルティングをメイン業務としています。

グループ会社の税理士法人「M.U.G.E.N.」では創業支援に力を入れています。

五城目町の起業家を様々な形でサポートできればと思います。

### —シェアオフィス—

#### シェアビレッジ 株式会社

町村集落での茅葺古民家を舞台にした村づくりを土台に、Webやアプリなどのテクノロ

ジーも活かしながら、「誰もが“村”のようなコミュニティをつくる」ことのできるプラットフォームを提供する“村テック”集団です。

センターで、入居者を中心とした新たな流れが生まれていることにはとても期待しています。今後は、皆さんが気軽に足を運べるようなきっかけを作り、入居者の方と地域の方の交流が活発になると、より良い場所になると思います。

馬場目地区町内会長 会長 石井 忠さん (72歳・小野台)



### —事業支援棟—

#### 株式会社 秋田モールド

当社は精密加工に適した環境にある馬場目でプラスチック製品用の金型の設計・製作を行い、製品は自動車・光学機器・医療機器など様々な分野で使用されています。

五城目町伝統の「ものづくり」を通して、町を元気にしたいと考えています。

### —シェアオフィス—

#### ハバタク 株式会社

「新しい学びのクリエイティブ集団」を合言葉に、多様性と創造性に溢れた学びを研究・提供しています。子どもから大人、教室からまち、地域から世界。五城目に根ざし、ワクワクする遊びと学びを生み出していきます。

## センターの入居者を募集しています！

町地域活性化支援センターの、事業支援室とシェアオフィスの長期使用者を募集しています。入居を希望する方は、一般社団法人ドチャベンジャーズ (☎853・5155) もしくは町まちづくり課 (☎852・5361) までご相談ください。

### —地域の方からの声—



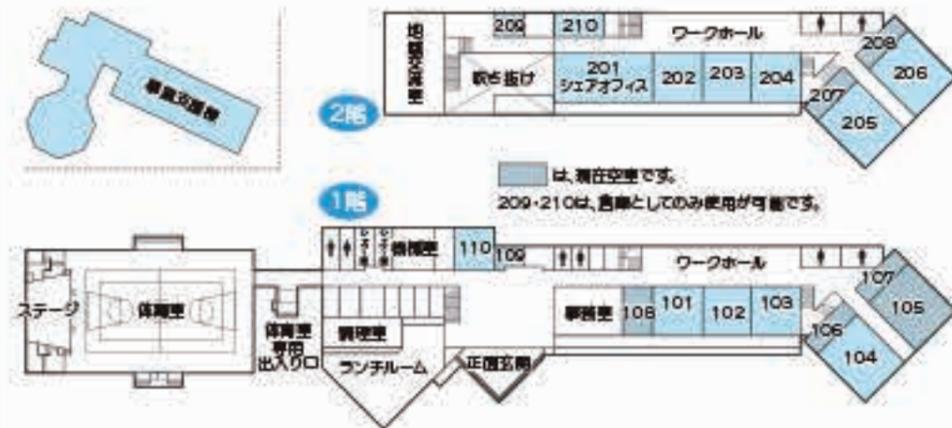
# BABAME BASEには18個人・団体が入居

開設して7年目を迎えているBABAME BASE (町地域活性化支援センター) には、現在18の事業所や大学・学術機関の研究者などが入居し、活動しています。入居者の皆さんから、事業内容などを紹介していただきました。

## ▶BABAME BASEの内部案内図

旧馬場目小学校の教室を活用した事業支援室と、シェアオフィス (共同の事務所) があり、17の事業所や大学・学術機関の研究者などが入居しています。

また、旧馬場目小学校校舎に隣接する旧馬場目保育園を活用した事業支援棟には、1社が入居しています。



### —101号室—

#### 株式会社 ラウンドテーブル

働く人々が仲間と共いいきいきと仕事ができ喜びを感じられるチーム、組織、会社づくりの支援をしています。

地域の人々にとって大事な働く場をつくり、育ち合う社会を作ることに貢献できたらと思います。



### —110号室—

#### いちご美容室

当美容室は、広々とした空間がお子さん連れの方などから好評で、出張美容も行っています。

7月に入居した小熊さんの写真スタジオで撮影をする方からのセットの予約があるなど、入居者同士での相乗効果が生まれてきています。



### —102号室—

#### 株式会社 NEWBORNPHOTO AKITA

県内初の、新生児の撮影を専門に行うスタジオとして、7月にオープンしました。

皆さんにご参加いただける撮影会も企画していますので、そういったことを通じて町民の皆さんとのつながりを増やしていきたいと思っています。



### —203号室—

#### 株式会社 Hanoi Advanced Lab

五城目の大切な場所を使わせていただき、本当にありがとうございます。

ITビジネス、投資ビジネスの経験と、ひとりひとりのビジョンの力・チーム構築ノウハウなどを活用し、秋田の地で新たなビジネスを生み出していきたいと思っています。



### —103号室—

#### 株式会社 BREZZA

私たちは自転車を使って風景や町並みを深く楽しむことを大切にしています。

サイクリングによる観光事業の企画運営などを行い、日本の美しい地方の風景を、自転車を使ってめぐることの素晴らしさを伝えられればと思います。



### —206号室—

#### 株式会社 PRODUCE PRO

広告代理店として、印刷物やホームページのデザイン、イベントの運営などを行っています。

気軽にセンターへ足を運んでもらい、多種多様な入居者の方々の取り組みを知っていただければと思います。



## 30代の国保加入者と生活保護受給者を対象とした基本健診を実施します

町では、8月に実施予定としていた基本健診の代替として、下記の対象者で健診を希望する方に対し、千葉内科医院、ささき内科クリニックで個別方式による基本健診を実施します。

医療機関での健診は、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、変更となる場合もありますので、必ず医療機関に事前に確認した上で受診するようお願いいたします。

- ▶対象者 五城目町国民健康保険に加入し、今年度内で30～39歳の方  
生活保護受給者で、今年度内で30歳以上の方
- ▶実施期間 令和2年8月～12月まで
- ▶健診料金 0円（無料）
- ▶受診方法 千葉内科医院（☎852・2235）またはささき内科クリニック（☎855・1182）に直接予約し、受診してください
- ▶受診時に持っていくもの
  - 本通知
  - 健康診査質問票
  - 健康保険証
  - 生活保護受給者は緊急時医療依頼証
- ▶受診時の注意事項  
受診の際は、自宅での検温や来院時のマスク着用などの感染予防対策を行ったうえで受診するようお願いします。

お問い合わせ 町健康福祉課（☎852・5180）

## 新型コロナウイルス感染症に関する県からのお願い 首都圏との移動は慎重に

首都圏などでの新型コロナウイルスの感染拡大を受け、県では、感染が拡大している地域への観光などを極力避けるよう、県民の皆さまへお願いしています。

- ◆移動を避けていただきたいもの
    - 観光、娯楽（スポーツ観戦、コンサート鑑賞、レジャー施設の利用など）、知人等への訪問（急を要する場合を除く）
  - ◆やむを得ない移動
    - 出張などの仕事、各種試験の受験、就職活動、葬儀、介護など
- ※やむを得ない訪問においては、その必要性や延期の

## 本年12月にオープン予定「町子育て世代包括支援センター」の愛称を募集します！

町では、本年12月にオープン予定の「町子育て世代包括支援センター」の愛称を募集します。

「町子育て世代包括支援センター」は、安心して子育てができるように助産師、保健師等が妊娠や出産、子育ての悩みについて相談に応じ、支援をしていく場所です。

- ▶愛称の要件
  - 「出産・子育て支援」がイメージできる親しみやすいもの。
  - 自作の未発表作品で、ほかの愛称や商標などに類似していないもの。
- ▶応募方法  
愛称の案とその意味、氏名、年齢、住所、電話番号など必要事項を記入した紙を持参、FAXまたは郵送で応募してください。  
※お1人様1点まで応募可能です。
- ▶応募先 〒018-1792 五城目町西磯ノ目一丁目1-1 五城目町役場 健康福祉課 健康福祉係
- ▶応募締切 9月30日(水)（郵送の場合は、当日消印有効）
- ▶選考結果の発表  
愛称の選考結果は、町広報、町ホームページなどで発表します。

## 国民健康保険「限度額適用認定証」の申請・更新をお忘れなく

国保加入者が病院などにかかるときは、「限度額適用認定証」（住民税非課税世帯の方は「限度額適用・標準負担額減額認定証」）の提示により、その方の限度額までの負担で済みます。

現在お持ちの認定証の有効期限は、7月31日までとなっていますので、8月1日から使用される方は、新たに申請してください。

- ▶申請方法  
保険証と印鑑をお持ちのうえ、役場1階健康福祉課で手続きをしてください。
- ※70～74歳の国保加入者で交付対象となる方には、高齢受給者証と一緒に申請書を送付しています。忘れずに申請してください。

## 国民健康保険 高齢受給者証を更新しました

7月中に、70～74歳の対象者全員に送付しています。

お手元に届きましたら住所・氏名などをご確認ください。



お問い合わせ 町健康福祉課（☎852・5108）

## 福祉医療費受給者証(マルワク)の交付申請はお済みですか？

福祉医療制度は、県内に住む対象者の心身の健康保持と生活の安定を図るために行う県と町の医療制度です。所得が一定の基準を超えない世帯で以下に該当する方は、保険医療費の自己負担部分が無料になります。

子どもは、世帯の所得に関わらず中学生まで自己負担部分が無料になります。

受給資格に該当し、申請されていない方や更新がお済みでない方は、忘れずに手続きをしてください。

- ▶対象
  - 乳幼児(未就学児)および小中学生  
中学校修了年度の3月31日までの間にある児童
  - ひとり親家庭または両親がともにいない家庭の児童(父か母が身体障害者手帳(1～3級)をお持ちの場合もひとり親に該当)  
18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童
  - 高齢身体障害者  
65歳以上で身体障害者手帳(4～6級)をお持ちの方
  - 重度心身障害(児)者  
身体障害者手帳(1～3級)または療育手帳(A)をお持ちの方

### 遊びにおいてよ 「こどもの木」

▶利用時間 月曜日～金曜日(祝日を除く)  
午前10時～正午  
午後1時30分～午後3時

「わんパーク」8月の日程

- ▶8月6日(休) 七夕飾りを作ろう！  
8月生まれの誕生会
- ▶8月25日(火) 田んぼアートを見に行こう(すずむし号)  
※雨天時は大川分園に会場を変更します。
- ▶8月27日(休) ベビーマッサージ②

※いずれも、事前に予約をお願いします。

お問い合わせ もりやまこども園内  
こどもの木（☎852・3805）

### 8月 健診お知らせカレンダー

■ その他 ■

11日・25日(第2・第4火曜日)  
母子健康手帳・子育て支援クーポン券の交付

受付 9時～15時 場所 健康福祉課  
※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡ください

子育てサロンは当面の間休止します

新型コロナウイルス感染症予防のため、ケアセンター五城目で開催していた「子育てサロン」は、当面の間休止とします。

町健康福祉課 ☎852・5180

# 大学卒一般行政・高校卒一般行政・消防職員 町職員採用試験を行います

町では、令和3年度採用の職員採用試験を行います。試験の概要は次のとおりです。

- 大学卒業程度
  - ▶採用予定人数と受験資格
    - 大学卒一般行政 若干名
  - ▶給与
    - 大学卒初任給 182,200円(原則として)
    - (給与条例により各手当を支給します)
  - ▶一次試験日時・会場
    - 令和2年9月20日(日) 午前8時 受付開始
    - 秋田県市町村会館(秋田市)
  - ※一次試験は「秋田県町村等職員採用統一試験」として、秋田県町村会に委託し実施します。
  - ▶試験の方法
    - 一次試験(教養試験、検査(性格特性診断))
    - 二次試験(口述試験・作文・身体検査)
    - ※二次試験は、10月下旬に行う予定です。
    - 資格調査
- 受検申込の受付期間(大卒・高卒程度共通)
  - 8月5日(水)～8月26日(水)
- 問い合わせ、申込書請求・受験申込先
 

〒018-1792 五城目町西磯ノ目一丁目1番地1

- 高校卒業程度
    - ▶採用予定人数と受験資格
      - 高校卒一般行政 若干名
      - 消防職員 1人
    - ▶給与
      - 高校卒初任給 150,600円(原則として)
      - (給与条例により各手当を支給します)
    - ▶一次試験日時・会場
      - 令和2年9月20日(日) 午前11時30分 受付開始
      - 秋田県市町村会館(秋田市)
    - ※一次試験は「秋田県町村等職員採用統一試験」として、秋田県町村会に委託し実施します。
    - ▶試験の方法
      - 一次試験(教養試験、検査(性格特性検査))
      - 二次試験(口述試験・作文・身体検査)
      - ※二次試験は、10月下旬に行う予定です。
      - 資格調査
- 五城目町役場総務課(☎852・5332)  
※詳細は、町ホームページ(<https://www.town.gojome.akita.jp>)に掲載しています。

## 五城目朝市に出店しませんか 平日の朝市に チャレンジ出店コーナーを設置します

新型コロナウイルス感染症の影響で営業の機会を失っている方や朝市に出店してみたい方などに五城目朝市への出店機会を提供する「平日朝市チャレンジ出店コーナー」を設置します。



- ▶実施期間 8月5日(水)～11月30日(月)
- ▶実施内容 平日の朝市会場に6件分の出店枠を設置し、出店を許可します。
- ▶出店料 間口1メートルにつき町内110円、町外210円
- ▶出店申込 出店2日前まで朝市ふれあい館(☎852・5110)に電話予約してください。

お問い合わせ 町商工振興課(☎852・5222)

## 第44回町産業文化祭を 中止します



10月31日(土)、11月1日(日)に開催を予定していた「第44回町産業文化祭」は、新型コロナウイルス感染症に関する状況を踏まえ、参加される方々や関係者の安全確保が大変困難であることから、中止することに決定しました。

お問い合わせ  
町農林振興課(☎852・5215)

## これからも お元気で。 元気に長生き!

町で90歳を迎えられた方をご紹介し、皆様を希望しない方は、お祝いにお知らせください。

- ◆90歳を迎えられた方(7月20日現在)
  - 7月13日 □□□□□さん(広青苑)
  - 7月15日 □□□□□さん(浅見内1区)



「孫やひ孫が遊びに来るのが楽しみ」と□□□□さん。山菜採りやタケノコ採り、畑仕事が趣味で、今でも薪割りをしているそうです。  
好き嫌いなくなんでもよく食べることが、よく体を動かすことが長寿の秘訣と話していました。

薪割りで体を動かし長寿  
□□□□□さん(浅見内1区)

## 高齢者の暮らしを支える総合窓口 「地域包括支援センター」では いつでも相談を受けています

町地域包括支援センターでは、皆さんの様々な相談や悩みをいつでもお受けしています。介護に関すること以外に健康や福祉、医療や生活、お金や財産管理、虐待や認知症に関するほか、高齢者だけでなくその家族などに関する相談もお受けします。

相談をお受けする場所は2か所で、受付時間は以下のとおりです。

- お気軽にご相談ください。
- ▶町地域包括支援センター(町役場内)
  - ☎855・1070
  - 受付時間 月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分
- ▶五城目町在宅介護支援センター  
(特別養護老人ホーム広青苑内)
  - ☎852・5400
  - 受付時間 平日・土日祝祭日の24時間受付

お問い合わせ 町地域包括支援センター(☎855・1070)

ひざの仕組みやひざ関節のケアについて一緒に学びましょう

## 介護予防「膝らく教室」を開催します

- ▶対象者 膝に軽い痛みや違和感があり、介護認定を受けていない方
- ▶日程 9月3日(木)、9月17日(木)  
10月1日(木)、10月15日(木)  
10月29日(木)、11月12日(木)  
11月26日(木)、12月10日(木)  
12月24日(木)、令和3年1月7日(木)
- ▶場所 五城館 多目的ホール
- ▶時間 午前10時～午前11時30分
- ▶持ち物 上履き、飲み物、バスタオル、筆記用具、介護予防手帳(お持ちでない方へは交付します)
- ▶講師 健康運動指導士
- ▶申込締切 8月31日(月)
- ※運動しやすい服装でお越しください。
- ※教室で使用する触覚ボールの購入(税込1,500円)をお願いします。
- ※五城目町はつつポイント事業の対象事業です。

お申し込み・お問い合わせ  
町地域包括支援センター(☎855・1070)

## はつつポイント事業の お知らせ

町では介護予防教室、介護予防や生きがいづくり等を目的としたサロン活動に参加し「はつつポイント」を集めた方へ、五城目町ポイントカード買物券を支給しています。

介護予防教室やサロン活動の参加1回につき、介護予防手帳に10ポイント(スタンプ1個)を付与します。

- ▶対象者 65歳以上の方で介護保険料の未納がない方
- ▶支給内容 100ポイント→500円分の五城目町ポイントカード買物券  
200ポイント→1,000円分の五城目町ポイントカード買物券
- ▶買物券の申請に必要なもの 介護予防手帳、印鑑
- ※介護予防手帳をお持ちでない方は、町地域包括支援センターで交付できます。
- ※100ポイント(スタンプ10個分)以上お持ちの方は、申請により買物券の支給が可能です。

# 高めよう防災意識

## ■地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く。

### 前兆現象

斜面に割れ目が見える、水が湧き出る。家屋などの構造物に亀裂が入った。



**土砂災害の前兆現象を感じたら速やかに避難しましょう**  
典型的な土砂災害の種類として、がけ崩れ、土石流、地すべりの3種類があります。それぞれの災害が発生する際には、次の前兆現象が起る場合があります。それらの現象を見たり、聞いたりしたら、速やかに避難をしましょう。

- 赤色（警戒）：2時間先までに警報基準に到達すると予想
- 薄紫色（非常に危険）：2時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想
- 濃紫色（極めて危険）：すでに土砂災害警戒情報の基準に到達

## ■土石流

山から崩れた土や石が、水と一緒に、ものすごい勢いで流れ下ってくる。

### 前兆現象

土や木の葉が腐ったような異様なにおい。雨が降り続けているのに川の水位が下がる。普段聞かれない山鳴り。川の流れに流木が混ざる。



## ■がけ崩れ

急な斜面が崩れ落ちる。

### 前兆現象

斜面に割れ目が見える、水が湧き出る。小石がパラパラ落ちてくる、樹木の根が切れるなどの音。



## ◆土砂災害に対する避難勧告等の判断の目安

町で定めている、土砂災害の危険度に対する避難勧告等の主な判断の目安は、以下のとおりです。  
なお、警戒レベルは、5段階のレベル分けで危険度を分かりやすく示し、災害発生時に早期避難など命を守る最善の行動をとるよう促すためのものです。

警戒レベル	皆さんに行動を促す情報	発令の判断の目安	皆さんがとる行動
5	災害発生情報	土砂災害が発生した場合	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をする。
4	避難指示（緊急）	土砂災害警戒情報が発表され、メッシュ情報が【濃紫色】※山鳴り、流木の流出が発生したとき	速やかに避難をする。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内の斜面から反対側の2階などに避難する。
	避難勧告	土砂災害警戒情報が発表され、メッシュ情報が【薄紫色】※土砂災害の前兆現象があるとき	
3	避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報（土砂災害）が発表され、メッシュ情報が【赤色】※	高齢者等の避難に時間を要する人とその支援者は避難する。その他の人は、避難の準備をする。

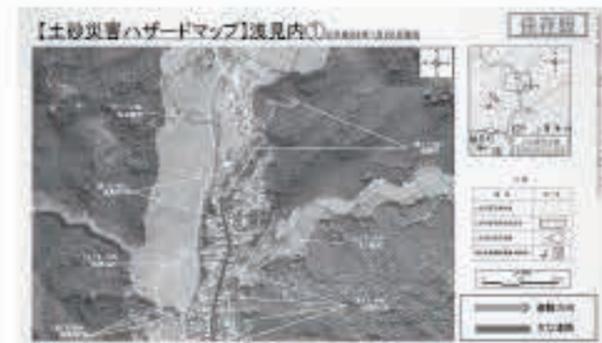
※さらに降雨が継続する見込みがある場合で、避難勧告等は「メッシュ情報」で危険が高まっている地区に対して発令が検討されます。

お問い合わせ 町住民生活課 (☎852・5112)



平成30年5月に発生した豪雨災害時の岩野町内の様子。がけ崩れが発生し、土砂や木が斜面を滑り落ちました。

本町でも、大雨や台風が心配される季節になりました。昨年度は、大雨警報が発令されることは比較的少なく、洪水による被害もありませんでしたが、平成29・30年度に相次いだ洪水、土砂災害の被害を超えるような災害がいつ発生するか分かりません。  
このコーナーでは、住民の皆様にご準備しておいてもらいたい防災知識についてご紹介していきます。



町が作成した土砂災害ハザードマップを見ながら、地域の危険な箇所を確認しましょう。

**皆さんの住む場所は、土砂災害の危険がありますか？**  
土砂災害の危険がある場所は、県が土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に指定しています。該当する区域がある町内へは、町が作成した土砂災害ハザードマップを配付しており、ハザードマップは町ホームページからも確認できます。  
また、土砂災害警戒区域のある町内の公民館や地区公民館などには、県が土砂災害ハザードマップの看板を設置しています。  
自宅が土砂災害警戒区域にある方は、町から土砂災害に関する避難勧告等が発令された場合は、避難が必須です。自宅の場所の危険性について、今一度確認をしましょう。

- 1 大雨警報（土砂災害）**  
重大な災害が発生する恐れのあるときに、「大雨注意報」から切り替えて警戒を呼びかける予報です。
  - 2 土砂災害警戒情報**  
命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、大雨警報（土砂災害）に積み増しして市町村単位に発表されます。
  - 3 大雨警報（土砂災害）の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報、メッシュ情報ともいいます）**  
土砂災害発生時の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示すもので、町域のどこで危険度が高まっているかを確認でき、気象庁のホームページからご覧になります。
- ▼メッシュ情報の色分けと危険度  
●色なし：今後の情報に留意  
●黄色（注意）：2時間先までに注意報基準に到達すると予想



県が設置している土砂災害ハザードマップの看板

◀気象庁ホームページはこちら

◀町ホームページはこちら



県警察医として犯罪捜査への功績が認められ、本町で初となる警察協力章を受章された笹尾さん

### 笹尾知さんに警察庁長官から警察協力章

7月9日、笹尾医院院長で県警察医の笹尾知さん（87歳・古川町）が、警察部外功労者表彰として、警察庁長官から警察協力章を授与されました。

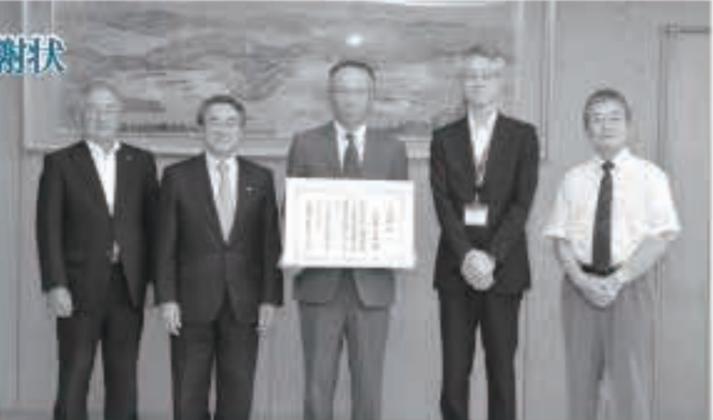
警察協力章は、警察における民間人への最高位の表彰で、笹尾さんが本町で初の受章者となります。

笹尾さんは、平成4年から27年間、県警察医として五城目警察署管内における変死者の検案を行うなど、犯罪捜査の協力で特に顕著な功労があると認められ、今回の受章となりました。

### 嶋崎和良さんに法務大臣から感謝状

7月6日、平成27年から6年間にわたり人権擁護委員を務められ、本年6月30日付けで同委員を退任された嶋崎和良さん（67歳・下樋口）に、法務大臣から感謝状が贈られました。

嶋崎さんは、地域住民からの人権に関する相談や、五城目小学校での「人権の花運動」、県立五城目高等学校での「人権教室」を通じ、児童・生徒の人権に関する啓発活動を行うなど、みなさんの人権を守るための活動や、自由人権思想の普及に尽力されました。



人権擁護委員の活動に尽力され、法務大臣から感謝状が贈られた嶋崎さん（写真中央）



生徒たちは18グループに分かれ、人権擁護委員と一緒に意見を出し合いました。

### インターネット上のトラブルから身を守る 五城目高校で人権教室

7月17日、県立五城目高等学校で1年生73人を対象に人権教室を行いました。生徒たちは、啓発用のDVDを視聴し、インターネット上でのトラブルに巻き込まれないよう、利用する際の注意点や予防・解決策について理解を深めました。

最後には、生徒を代表し□□□□さん（東磯ノ目）から「今回の人権教室を通じて、インターネットの怖さを改めて感じた。インターネット上への投稿は、内容をよく考えて慎重に行いたい」と感想がありました。

### 朝市通り事務所の皆さんが五小へマスクを寄贈

7月13日、朝市通り事務所の皆さんが、マスク150枚を五城目小学校へ寄贈しました。

同事務所では、町内の各家庭などへ余っているマスクの寄付を呼びかけ、近隣地域の方々や町職員等から150枚が集まりました。

マスクの寄贈を受けた五城目小では、新型コロナウイルス感染症対策のほか、各学級での給食配膳などの際に活用することとしています。



朝市通り事務所の皆さんからマスクを受け取る、五城目小の小玉校長◎

### 園児たちが花火の安全な遊び方を学ぶ もりやまこども園で花火教室

7月22日、もりやまこども園で「こどもの花火教室」を開催しました。

花火教室は、園児たちに花火の安全な遊び方を学んでもらおうと町消防署が企画したものです。

園児たちは、実際に花火を手を持ちながら、署員たちから安全な使い方を教わりました。



園児たちは、町消防署員の指導のもと、花火の安全な遊び方を学びました。



町防犯協会の皆さんが、生徒たちへワイヤーロックを配布し、自転車の盗難防止のための2ロックを呼びかけました

### 自転車の複数のカギをかける2ロックを呼びかけ 五城目高校で自転車盗難防止の防犯活動

6月26日、県立五城目高等学校で町防犯協会や五城目警察署の合同による「自転車盗難防止」の防犯活動が行われました。

当日は雨が降る中、バスや徒歩などで登校してきた生徒へ自転車のワイヤーロックを配布し、複数のカギをかける「2ロック」を呼びかけました。

2つのカギをかける「2ロック」をすることで、窃盗犯のやる気をそぐ見た目の効果も生まれ、盗まれにくくなります。盗難被害に遭わないよう、自転車には2つ以上のカギをかけましょう。

### 消防団と消防署が連携し防災力の向上を図る 消防団教養研修・火災防禦訓練を実施

6月21日、28日、7月12日の3日間、町消防本部で町消防団教養研修・火災防禦訓練を実施しました。

今回の訓練は、新型コロナウイルスの拡大防止のため、実施予定であった訓練等を中止としたことから、実践に即した訓練の場を設け、消防団と消防署の連携を強化するという目的で実施。参加した団員54人は、町消防署員から訓練方法などの説明を受けた後、屋外で放水・補給訓練を行いました。

今後もこのような訓練を実施し、両者の連携を深め、防災力の向上を図ります。



消防団員の皆さんと消防署員が連携しながら、現場に出動した際の動きなどを確認しました。

# テレンスのごじょうめ日記 Terrence's Gojome Diary



最終回

"It's starting to rain." 「雨が降って来たな」

Thanks to those who read my boring articles every month. This is my last one. I wanted to continue working as an ALT, but I was not given a contract renewal.

But I'll still be in Gojome for a few weeks after my contract looking for work in Japan.

From now on, wherever I go, I'll know that there is a small town in Akita filled with important people. Thank you for all your support in these 2 years. Let's meet again soon.

I'll definitely be back. Bye.

私のつまらない日記を毎月読んでくれてありがとうございました。今回は最後です。ALTとして働き続けたい気持ちはありましたが、任期が満了となりました。

ですが、まだ五城目町に滞在しながら、日本国内で新しい仕事を探そうと思います。

今後は、日本のどこへいったとしても、大切な人がたくさんいる、秋田のこの小さな町のことを忘れはしません。みなさんの2年間の支援に非常に感謝しています。本当にありがとうございました。また会いましょう。

へばな。まんずな。



平成30年8月から2年間、町の英語指導助手(ALT)を務めたテレンスさん。任期を満了し、退任されました。

## 五城目小学校建設工事が進行中!

進捗率 65%  
8月1日現在

五城目小学校改築工事は、本年10月末の完成を目指し、順調に進んでいます。

工期は残り3か月となり、現在は外部足場が一部外され、雀館公園側からは外観を眺めることができます。



工事関係者から説明を受ける渡邊町長



体育館内部の様子。ステージ周辺は地場産の杉材をふんだんに使い、重厚な仕上がりとなっています。



1階職員室の外観。見通しの良い位置に配置し、セキュリティー機能を高めています。

お問い合わせ  
五城目小学校  
(0852・2050)

▼開放時間  
午前9時30分～午後4時

8月3日(月)、4日(火)、5日(水)  
6日(木)、7日(金)、11日(火)  
17日(月)、18日(火)

この機会に、思い出の校舎を見学してみませんか。

本年度中に新校舎が完成予定の五城目小学校では、夏休み期間中に現校舎の一般開放を行います。  
期間中は、五城目小や統合前の内川小、馬場目小、大川小、富津内小の過去の卒業アルバムの展示も行います。



思い出の校舎を見学してみませんか?  
五城目小学校舎を一般開放します

## ごじょうめの文芸

「短歌」  
鉄橋に入りゆく列車の鉄の音  
春はやさしく水に響けり  
大川 小熊 正明  
暖冬に伸びし分葱を二・三株  
夕飼の支度に堀りて持ち来ぬ  
大川 工藤 誠子  
並べ置く棚のさつきに水注ぐ  
ホースの先より夕虹立たせ  
浦横町 大宮 一郎  
種蒔きて初収穫のホーレン草  
濃き緑なり生き生きとして  
岡本 大石 政子

「俳句」  
雨降るやたつぷり吸うて苗育つ  
上樋口 猿田ひろ子  
初蟬の命の叫び夕まぐれ  
湯ノ又 畑澤トミ子  
国中を震撼させて梅雨出水  
高千 小玉 悦  
ラムネ飲むしゅわつと遠くなる昭和  
八田 伊藤 豊子  
ハイビスカス幼児のしぐさ見るように  
湯ノ又 畑澤トミ子

「一川 柳」  
鉛筆が今日も笑ってよく喋る  
広ヶ野 佐々木敏子  
伝えたい想いが届かない迷路  
新町 大原美どり  
好奇心味方につけて前向きに  
八郎瀧町 桜庭 湖風  
明日の日を信じて今日も床につく  
畑町 三浦 春水



## 10月1日(木)から図書室を休室します

五城目小学校新校舎敷地内にできる地域図書室への移動作業のため、中央公民館図書室は次の期間、休室します。  
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。  
▼休室期間 10月1日(木)～令和3年3月31日(火)  
※休室期間中は本の貸し出しを停止します。  
※図書資料整理のため、貸出中の本の返却をお願いすることがあります。

お問い合わせ  
町教育委員会生涯学習課 (0852・4411)

## 新着図書紹介



- おにぎりさんきょうだい／つばいじゅり
- ジェイミーが消えた庭／キース・グレイ
- 虹いろ図書館のへびおとこ／櫻井とりお
- さよなら願いごと／大崎梢
- 夜が暗いとはかぎらない／寺地はるな
- 史上最強の宅飲み／おつくん

※新刊については、町ホームページにも掲載しています。  
※町民センター2階図書室は、午後7時まで利用できます。  
※お問い合わせ先 中央公民館 (0852・4411)

# 令和3年度「コミュニティ助成事業」を募集します!

（財）自治総合センターでは、「宝くじの社会貢献広報事業」として、町内会などが行うコミュニティ活動に必要な設備等の整備活動の整備などを助成しています。令和3年度の助成事業の申請を希望される団体は、8月31日(月)まで、町まちづくり課へお申し込みください。

**助成事業の種類（令和2年度の場合）**

- 1 一般コミュニティ助成事業**  
（総事業費の3/5で、上限1,500万円）  
コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備  
（例）除雪機、防犯灯、太鼓、テント、掲示板など
- 2 コミュニティセンター助成事業**  
（総事業費の3/5で、上限1,500万円）  
集会施設の建設整備  
※土地取得や造成、外構工事、解体処理、既存施設の購入などは対象外
- 3 青少年健全育成助成事業(30万円～100万円)**  
親子参加型のソフト事業  
（例）スポーツ・レクリエーション活動、文化・学習活動、その他コミュニティ活動など
- 4 地域防災組織育成助成事業**  
（30万円～200万円）  
自主的防災組織による防災活動などに直接必要な機器などの整備  
（例）テント、救出用資器材、避難用設備など

**対象団体（規約、会則等が必要です）**

- 1 町内会またはその連合体
- 2 自主防災組織またはその連合体（消防団は除く）
- 3 町内会またはその連合体

**申請手続き**  
申請書類は、申請団体と町が協同作業で調製し、県を経由して（財）自治総合センターに書類を提出します。（同センターの審査により、助成の可否が決定しますので、必ず助成されるものではないことをご了承ください。）

お申し込み・お問い合わせ 町まちづくり課 (☎852・5342)

## ふるさと納税制度を活用して販路拡大につなげてみませんか ふるさと特産品提供事業者説明会を開催します

町では、ふるさと納税の推進を図り、町内産業の活性化に役立つことを目的に、ふるさと納税寄付者にお礼として贈呈する特典（返礼品）の拡充に取り組んでいます。返礼品として、特産品等の提供をいただける事業者向けの説明会を開催します。ご検討いただける事業者は参加してください。

- ▶ **事業者の要件**
- ・町内に本社または事業所（工場等を含む）を有する法人、団体、個人事業主
  - ・町税等を滞納していないこと など
- ▶ **特産品の要件**
- 五城目町のPRにつながり、地元事業者が、町内などで製造、加工、採取、栽培等された商品または提供するサービス
- ▶ **参加申し込み**
- 説明会へ参加を希望する事業者は、事業所名と出席人数をまちづくり課へ8月6日(休)まで、電話かファックスでお申し込みください。

- ▶ **日時** 8月7日(金) 午前10時30分から
- ▶ **場所** 町役場2階正庁
- ▶ **内容**
- ・令和元年度ふるさと納税実績に関する説明
  - ・返礼品の取り扱いの見直しに関する説明
  - ・寄付受付サイト拡大に関する説明

お申し込み・お問い合わせ 町まちづくり課 (☎852・5361、FAX852・3151)

**湖東店 レンタカーこまち**

簡単・便利でお得なカーレンタル&リース!!

農作業から部活動、家族・団体旅行まで

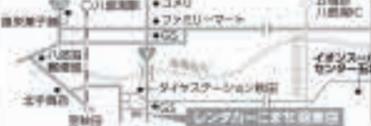
この他にも、多種の車両を揃えています。お気軽にお問い合わせ下さい。

**レンタカーこまち 湖東店**

☎080-1857-9160

〒501-8501 南秋田郡五城目町大川下樋口字期合34-1

営業時間 9:00-17:00 ☎0120-158-460



# 農業委員・農地利用最適化推進委員をご紹介します

新たに選任された町の農業委員13人と、新たに委嘱した町の農地利用最適化推進委員6人をご紹介します。任期はそれぞれ、本年7月20日から令和5年7月19日までとなっています。

## ◆農業委員の皆さん（敬称略）

農業委員は、農地法等に基づく許認可事務のほか、農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積と集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規就農者参入の促進）の推進に取り組みます。

 草皆 健市 (67歳・帝釈寺) 会長 下樋口、石崎、西野 谷地中担当	 一関 勇一 (68歳・久保) 帝釈寺、町村、門前 担当	 伊藤 春美 (56歳・町村) 蓬内台、小野台 担当	 猿田 実 (69歳・浅見内) 浅見内1～6区 担当	 佐川 誠 (62歳・野田)
 館岡 晃 (63歳・高崎) 会長職務代理者 東部、西部、南部、雀館 昭辰町、上樋口、樋口担当	 上高崎、高崎 下高崎、館越、久保 担当	 竹内 治子 (48歳・恋地) 恋地、坊井地、杉沢 合地担当	 伊藤 さくら (44歳・高千) 台御蔵下、脇乙 落合、高千、北北口 担当	 八柳 三郎 (75歳・大川) 大川1～7組担当
 小玉 正行 (68歳・中村) 平ノ下、寺庭、中村 水沢担当	 金子 成敏 (64歳・上山内) 下山内、上山内 富田、八田担当	 澤田 石栄一 (71歳・湯ノ又) 黒土、小倉 湯ノ又1～4区 小川口担当	 伊藤 定広 (64歳・脇乙) 内川地区担当	 加藤 隆 (67歳・浦横町)

(注)

- ・東部：上田町、新里町、今町、御蔵町、小池町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町
- ・西部：畑町、長町、仲町、米沢町、築地町
- ・南部：新町、一番町、矢場崎、西磯ノ目、古川町、川原町、新畑町、紀久栄町、東磯ノ目

## ◆農地利用最適化推進委員の皆さん（敬称略）

農地利用最適化推進委員は、農業委員と連携し、担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規就農者参入を促進するなどの、農地等の利用の最適化に取り組みます。

 本間 敬悦 (63歳・館越) 五城目地区担当	 金野 政志 (70歳・平ノ下) 馬場目地区担当	 澤田 石正廣 (70歳・湯ノ又)	 加藤 隆 (67歳・浦横町)
 伊藤 定広 (64歳・脇乙) 富津内地区担当	 内川地区担当	 小熊 新一 (69歳・大川) 大川地区担当	 森山地区担当

## 農地に関するご相談は 町農業委員会へ

農地の売買、交換、贈与、賃貸借、転用などは、各地区を担当する農業委員、農地利用最適化推進委員または、町農業委員会事務局 (☎852・5295) へご相談ください。

## ひきこもりに関する巡回相談をご利用ください

「人と接するのが苦手で外出や社会参加ができない」「家族以外の方との親密な交流がもてない」などのひきこもりに関する悩みや問題について、専門職員が相談をお受けします。

相談内容の秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

▶開催日 9月16日(水)  
▶会場 秋田中央保健所  
(潟上市昭和乱橋字古開1-10)  
▶時間 午前10時30分～午後2時30分

▶対象 18歳以上の引きこもり状態にあるご本人やご家族など

▶定員 先着4人(要予約)  
※本人の状況に合わせて、今後必要な支援内容を検討し、必要に応じて関係機関へ紹介します。

※相談は無料ですが、紹介先の関係機関は有料の場合もあります。

※診察、治療などの医療行為や緊急の対応が必要な相談など、相談内容によってはお断りする場合があります。

☎ 秋田県ひきこもり相談支援センター (☎831・2525)  
受付時間 平日(月～金曜日)の午前10時～午後4時

## 自衛隊五城目町協会の会員を募集します

自衛隊五城目町協会は、わが国の平和と独立を守る自衛隊との親睦融和を図り、自衛隊の健全な育成発展に寄与するとともに、広く防衛に関する認識を深めることを目的として会員の研修や親睦を図るための各種活動を行っています。

本会を継続して活動するため、町では会員を募集しています。下記までお気軽にご連絡ください。

☎ 町住民生活課 (☎852・5112)

## Jアラートの全国一斉情報伝達訓練を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、防災行政無線を使用した情報伝達訓練を実施します。

▶放送内容 「これは、Jアラートのテストです」(3回繰り返す)  
「こちらは、防災五城目広報です」

※最初と最後にチャイムが鳴ります。なお、Jアラートのサイレンは放送しません。

▶日時 8月5日(水) 午前11時ころ  
※1時間前の午前10時に訓練実施の予告放送をします。

※全国一斉訓練ですので、五城目町以外の地域でも様々な手段で情報伝達訓練が行われます。

☎ 町住民生活課 (☎852・5112)

## Aターンフェアin秋田を開催します

県では、県外在住者を対象に「Aターンフェアin秋田」を開催します。

当日は、県内企業ブースが出展し、個別面談を行うほか、Aターン就職相談、移住相談等をお受けします。

ご家族やお知り合いでAターンをお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひ、このフェアのことをお伝えください。

▶日時 8月12日(水) 正午～午後3時  
▶会場 秋田拠点センターアルヴェ  
1階きらめき広場、2階多目的ホール(秋田市東通仲町4-1)

▶対象等 秋田県内への就職を希望する方(学生も可)

※予約は不要で、服装、入退場は自由です。ご家族でのご来場も歓迎です。

☎ Aターンプラザ秋田(秋田県東京事務所 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 ☎0120・122・255)

## 環境と文化のむらイベント 自然観察会と体験教室

●小枝と木の実でストラップ作り

▶日時 9月13日(日) 午前10時～正午

▶会場 環境と文化のむら(野鳥の森)

▶参加費 大人1人300円(子どもは無料)

※小学生未満のお子さんは、保護者と同伴でお越しください。参加のお申し込みは、下記までお願いします。

☎ 秋田県環境と文化のむら (☎852・2202)

## スズムシの幼虫を差し上げます!

この夏はスズムシの飼育をしてみませんか? 飼育セットを持参された町民の方には、スズムシの幼虫を差し上げます。町民センター1階のカウンターへお声掛けください。

▶配布期間 8月3日(月)～12日(水)

※土日祝日は除きます。

▶飼育に必要なもの 飼育ケース、スズムシマット(虫)、スズムシの隠れ家(流木など)、スズムシのエサ

☎ 町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)

## 秋田働き方改革推進支援センター 無料出張相談会

就業規則の作成方法、労務管理全般の相談、雇用関係助成金の活用などについて、社会保険労務士が無料でご相談に応じます。

▶日時 8月25日(火) 午後1時～午後4時

▶会場 湖東3町商工会 五城目本所  
※事前予約制となります。相談日の前日までに下記へ電話でお申し込みください。

☎ 秋田働き方改革推進支援センター (☎0120・695・783 または ☎865・5335)

## 第10回五城館杯 グラウンド・ゴルフ大会を開催

▶開催日 9月12日(土) 雨天決行

▶時間 午後1時30分～(午後1時受付開始)

▶会場 雀館運動公園芝生広場

▶参加費 500円(参加賞あり)

▶表彰 優勝～10位、ラッキー賞、ホールインワン賞など

▶申し込み 五城館にある用紙に記入の上、参加費を添えて8月31日(月)までにお申し込みください。

※当日受付はありません。  
☎ 五城館 (☎852・5300)

## 求職者のための公共職業訓練 受講生を募集

▶訓練期間 ①②10月2日(金)～令和3年3月29日(月)(6か月)  
③10月9日(金)～令和3年4月28日(水)(7か月)

▶訓練科(定員)  
①電気設備技術科(13人)  
②ビル管理技術科(15人)  
③建築CAD施工科(10人・導入訓練付)

▶訓練時間 午前9時20分～午後3時40分

▶会場 ポリテクセンター秋田(潟上市)

▶募集期間 8月28日(金)まで

▶受講料 無料(テキスト代等は自己負担)

▶応募資格 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方

※毎週木曜日に施設見学会を行っています(雇用保険受給中の方は就職活動として認められます)。

☎ 秋田県ポリテクセンター秋田 (☎873・3178)

## 身元不明のご遺体に関する情報をお寄せください

秋田県警察では、身元が判明していないご遺体について、皆様から広く情報を求めています。

秋田県警察ホームページには、亡くなられた方の衣類、所持品、似顔絵などを掲載しています。

お心当たりのある場合は、最寄りの警察署、交番、駐在所にご連絡をお願いします。

※ホームページは、右のQRコードからアクセスできます。

☎ 秋田県警察本部刑事部鑑識課 (☎863・1111)、五城目警察署 (☎852・4100)

## 8月28日(金)～9月3日(水)は 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間です

法務局では、下記のとおり「子どもの人権110番」強化週間を実施し、皆様方からのご相談をお受けします。相談は無料で、人権擁護委員と法務局職員が担当し、相談内容についての秘密は厳守します。

▶実施期間 8月28日(金)～9月3日(水) 平日は、

午前8時30分～午後7時 土曜日・日曜日は、

午前10時～午後5時

▶相談電話 子どもの人権110番 (☎0120・007・110) (通話料無料)



## ルールを守ってたのしい暮らし

### 「夏の交通安全運動」 8月1日(土)～10日(月)

8月は飲酒運転追放強調月間です。夏の交通安全運動がスタートします。夏の行楽のシーズンを迎え、車を運転する機会も増えます。同時に、気候もよく自転車や徒歩での外出も増える時期でもあります。外出の際は、安全運転、安全確認を忘れずに!

町交通安全協会では、8月2日(日)午後2時から、原久商店前(富田)でキャンペーンを実施する予定です。



昨年度キャンペーンの様子。

令和2年飲酒運転等追放競争結果 1位(全県25市町村) 令和2年6月末現在

枝豆は「あきた香り五葉」のみを使用 つぶつぶ食感が楽しい!

JAあきた湖東と花立牧場ミルジの共同開発

# 枝豆アイス

好評販売中/全国発送も承ります!

枝豆アイス取扱店  
JA農産物直売所「湖東のやさい畑」 ☎893-6230  
秋田まるごと市場/秋田空港/花立牧場工房ミルジ商品取扱店

## 乗務員募集

若干名募集。履歴書持参のうえお越しください。委細面談のうえ、決めさせていただきます。連絡お待ちしております。

湖東タクシー(有)  
五城目町字藪/木64-13 ☎018-852-2130

湖東の枝豆

秋田の枝豆を全国に発送しませんか 電子レンジでチンできる「調理袋」と「男前豆」がセットになっております

お近くの郵便局で お申し込みできます

商品名	数量	価格	発送期間	発送日
枝豆①	枝豆(電子レンジ対応)250g×5	2,600円	2020年7月6日～2020年8月7日	2020年8月7日
枝豆②	枝豆 250g×5		2020年8月3日～2020年9月30日	2020年8月25日

# 8月町民カレンダー

○内の数字は掲載ページです。

町民セ 町民センター 広体 広域五城目体育館 馬場公 馬場目地区公民館  
 芝生広場 雀館運動公園芝生 朝館 朝市ふれあい館 五小 五城目小学校  
 広場 馬川公 馬川地区公民館 五一中 五城目第一中学校

日	月	火	水	木	金	土
						8/1 夏の交通安全運動② 全町
2 ▶ごじょうめ朝市plus+ 9:00~朝市通り ▶五城目おはなし会 11:00~朝館	3 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小 ▶五小っ子学習会 9:00~町民セ CM13:45 (秋田朝日放送)	4 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小 ▶五小っ子学習会 9:00~町民セ	5 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小 ▶五小っ子学習会 9:00~町民セ ▶朝市健康相談 10:00~朝館 ▶すずむしクラブ 読み聞かせ出前講座 14:00~五小	6 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小 ▶わらしべ塾 科学実験教室 10:00~五小	7 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小	8 ▶わらしべ塾 サッカー教室 10:00~馬川公 折り紙教室 10:00~町民セ
9 	10 山の日 ▶わらしべ塾 木工教室 10:00~馬場公	11 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小 ▶わらしべ塾 友愛館であそぼう 10:00~友愛館	12	13 ▶消防お盆特別警戒 (15日まで)	14 CM16:40 (秋田朝日放送)	15
16	17 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小	18 ▶五城目小一般開放⑩ 9:00~五小 ▶わらしべ塾 作ってみよう 10:00~町民セ	19 食育の日 	20 	21	22 ▶わらしべ塾 友愛館であそぼう 10:00~友愛館
23 ▶町内小中学校 夏季休業最終日	24	25 ▶朝市健康相談 10:00~朝館	26	27 ▶高齢者 体力づくり教室 9:30~芝生広場 ▶脳はつらつ教室 10:00~馬川公	28 	29 ▶わらしべ塾 茶道教室 10:00~町民セ ミニテニス教室 18:00~広体
30 ▶ごじょうめ朝市plus+ 9:00~朝市通り	31	9/1	2	3	4	5 ▶五中祭 (体育祭・文化祭) 9:20~五一中

### 町長の主な予定(8月)

4~5/令和3年度政府予算及び施策に関する実行運動(東京都)

4/町村電算システム共同事業組合議会定例会(秋田市)

市町村会館管理組合議会定例会(秋田市)

6/後期高齢者医療広域連合議会臨時会(秋田市)

17/9月補正予算町長・副町長査定(役場)

---

### 町長交際費を公開します(6月)

●賛助 2020年原水爆禁止国民平和大行進 5,000円

令和2年4月~6月の合計 5,000円

### がんばる人

(敬称略)

#### 第4回男鹿瀬上南秋中学校総合体育大会

- 卓球男子団体
  - ▶優勝 五城目一中男子卓球部
- ソフトテニス女子団体
  - ▶優勝 五城目一中女子ソフトテニス部
- 陸上競技
  - 男子共通走り幅跳び
    - ▶第1位 武田 佑汰(五一中3年)
  - 男子共通400m
    - ▶第1位 畑澤 佑月(五一中3年)
  - 男子共通110mハードル
    - ▶第1位 伊藤 啓太(五一中3年)

## 令和元年度環境標語コンクール最優秀受賞作品(五城目小 鈴木 菜々さん)

### これからの 未来のために リサイクル



# 2020年 9月ごみ収集日程表

可燃ごみ	収集町内		収集日	曜日
	新里町・広ケ野・希望ケ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町		3日・7日・10日 14日・17日・21日 24日・28日	
馬場目地区・富津内地区・内川地区 大川地区全域		1日・4日・8日 11日・15日・18日 25日・29日		火・金
雀館・昭辰町・館町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目・馬川地区 森山地区・ななくら(仮称)		2日・5日・9日 12日・16日・19日 23日・26日・30日		水・土

資源ごみ	収集町内		空きビン類	空きカン類
			ガラス類他	金属類他
馬場目地区・富津内地区・内川地区		14日(月)	28日(月)	
新里町・広ケ野・希望ケ丘・馬川地区・森山地区 下樋口・石崎・西野・谷地中・曙町		8日(火)	22日(火)	
今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川(1組~7組)		9日(水)	23日(水)	
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら(仮称)		10日(木)	24日(木)	
田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町		11日(金)	25日(金)	

資源ごみ	ペットボトル	古紙類 新聞・雑誌類 段ボール・紙パック	収集日
			2日・16日(水) (全町)
			5城目地区・馬川地区 12日(土)
			馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区 26日(土)

◆収集日にご注意ください。  
 ▼9月21日(月)敬老の日は通常どおり収集します。  
 ▼9月22日(火)秋分の日は、可燃ごみの収集を休みます。

◆次のことを必ず守ってください。  
 ▼ごみ袋は、必ず氏名を書いて、午前8時までに出してください。  
 ▼大量のごみが出る場合は、町の許可業者へ処理を依頼してください。

※収集に関するお問い合わせは、  
 住民生活課(☎852・5112)まで

①(拘)丸ノ内サービス☎845・7099  
 ②加藤商事(株)☎852・2960

### 公営住宅の入居者を募集

▶申込資格  
 ・月額所得15万8千円以下の方  
 ・同居家族がいて住宅に困窮されている方  
 ・申込者と同居親族が暴力団員でないこと

●矢場崎住宅 1号  
 ・住所 五城目町川崎字宮花10-23  
 ・構造 木造平屋建(2LDK)築35年  
 ・家賃月額 9,800円~14,700円

●矢場崎住宅 3号  
 ・住所 五城目町川崎字宮花10-24  
 ・構造 木造平屋建(2LDK)築35年  
 ・家賃月額 9,800円~14,700円

●新広ケ野住宅 8号  
 ・住所 五城目町高崎字広ケ野148  
 ・構造 木造平屋建(3LDK)築28年  
 ・家賃月額 12,400円~18,500円

●新広ケ野住宅 11号  
 ・住所 五城目町高崎字広ケ野148  
 ・構造 木造平屋建(3LDK)築28年  
 ・家賃月額 12,400円~18,500円

▶必要書類  
 ①申込書  
 ②入居しようとする方全員の住民票謄本  
 ③所得がある方の最新の所得課税証明書  
 員分、納税証明書  
 ▶保証人の書類  
 ①連帯保証人の承諾書  
 ②所得課税証明書  
 ※入居予定日は9月17日(木)以降になります。家賃は所得によって異なります。敷金は家賃の3か月分です。  
 ※募集期間は8月17日(月)~28日(金)まで。申込書は町ホームページと役場2階の建設課に準備しています。

お申し込み・お問い合わせ 町建設課 (☎852・5252)

